

『複言語・多言語教育研究』
第7号

目次

理事長挨拶	刊行の辞	山崎 吉朗	1
特別インタビュー	僕の生活はフランスから一歩も離れなかった —101歳の山崎剛太郎氏インタビュー—	山崎 剛太郎	4
特別寄稿	Raising Multilingual Children —the Simultaneous Multilingual Model—	トニー・ラズロ	21
受賞作品掲載	第68回「読売教育賞」優秀賞 (外国語・異文化理解部門) 世界の多様性を受容できる子どもを育てる	茂木 俊浩	25
論考	日本の大学におけるポルトガル語教育 —言語変種を扱うか— 〈学習者が社会とつながる〉言語教育実践とは —日・中・韓三言語領域の教師が目指したもの—	ギボ ルシーラ	44
	国際世代間協同学習による多言語 VR キャン パスガイド開発	澤邊 裕子 植村 麻紀子 中川 正臣	59
	多様な外国語教育の推進には何が必要か —外国語教育支援事業から導く課題と展望— 母語話者の言語使用の多様性に関する学習 者の気づき —日本語母語話者の言語産出を分析する活動に 焦点をあてて—	杉江 聡子 楊 彩虹 清水 賢一郎 田邊 鉄 武井 由紀	76
		濱田 典子	95
			115

報告

スペイン語教育研究会紹介 —GIDE と TADESCA—	大森 洋子 四宮 瑞枝 小川 雅美	130
動画と YouTube を用いた「学び」の共有と発信 —宮崎大学フランス語科目の実践— 大学での「多言語活動」授業の取り組み —複数の言語にふれることで得られたこと— 東京都の韓国語教育をめぐる状況 —要望書提出後の変化— 自律的な外語学習を支えるクラスの実践報告 —ひとつの教室で 10 を超える言語が学ばれるとき— — 声をとどける —東京都への要望—	清水 まさ志 平山 絹恵 村田 幹雄 水口 景子 山本 冴里 山崎 吉朗 白山 利信 茂木 俊浩	142 151 165 172 183

JACTFL 第 7 回シンポジウム「外国語教育の未来(あす)を拓く」 ～多文化共生のための多言語・複言語教育～ シンポジウム実施要領		191
分科会報告 1 教師ネットワークは多言語教育推進にどう関 われるか 2 —JACTFL のこれまでの成果と今後の可能性— 分科会報告 2 実践報告(1) 分科会報告 3 実践報告(2) 総括コメント:多文化共生のための多言語・複 言語教育を志向する	四宮 瑞枝 北川 郁子 堀内 貴子 白山 利信	195 200 206 213